

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
保育内容 音楽表現		宮本 智子	演習	1	後期
必修・選択	卒業要件				
	資格要件	幼稚園教諭2種免許必修 保育士資格選択必修			
学習目標	保育の現場において、幼児の表現活動がスムーズに行えるように、必要な音楽的知識、技術を身につける。特に、子どもの音楽表現活動を援助するために基本となるコードネームによる伴奏付けと、歌唱への年齢別による導入方法、展開方法、歌唱表現方法を学ぶ。また、ことばや楽器を使ったアンサンブルの指導方法も身につける。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	ガイダンス 和音とコードネームについて C d u r のコードネームによる伴奏付けと弾き歌い	授業の内容と進め方について説明する、基本的な3和音を中心にコードネームでの理解を深める。 C d u r の調性とコードネームを理解する。「こおろぎ」			
2	C d u r のコードネームによる伴奏付けと弾き歌い (1)	C d u r の調性とコードネームを理解する。 「大きな栗の木の下で」「うんどうかい」他			
3	C d u r のコードネームによる伴奏付けと弾き歌い (2)	「お誕生日なかま」「うちゅうせんにつて」他			
4	F d u r のコードネームによる伴奏付けと弾き歌い	F d u r の調性とコードネームを理解する。 「まつぼっくり」「雪のペンキやさん」「南の島のハメハメハ大王」他			
5	F d u r のコードネームによる伴奏付けと弾き歌い、リズムアンサンブルについて	「きのこ」リズムアンサンブルについて理解し、各グループでリズムアンサンブルを作り上げる。			
6	リズムアンサンブルの発表	グループ毎に発表し、講評し合う。			
7	G d u r のコードネームによる伴奏付けと弾き歌い	G d u r の調性とコードネームを理解する。 「うみ」「ジングルベル」「山の音楽家」他			
8	D d u r のコードネームによる伴奏付けと弾き歌い	D d u r の調性とコードネームを理解する。 「あくしゅでこんにちは」「こぶたきつねこ」「きらきら星」他			
9	B d u r のコードネームによる伴奏付けと弾き歌い	B d u r の調性とコードネームを理解する。 「きよしこのよる」「七五三サンバ」他			
10	E s d u r のコードネームによる伴奏付けと弾き歌い	E s d u r の調性とコードネームを理解する。 「山のワルツ」「手のひらを太陽に」「おんまはみんな」他			
11	A d u r のコードネームによる伴奏付けと弾き歌い ことばのアンサンブルについて	A d u r の調性とコードネームを理解する。「のんきなサイモン」他 ことばのアンサンブルについて理解をする。			
12	ことばのアンサンブルの発表 手づくり楽器について	各グループでことばのアンサンブルを作り上げる。 グループ毎に発表し、講評し合う。 手づくり楽器について理解し、各自作成する。			
13	手づくり楽器を使ったアンサンブル 作成	各自で作成した手作り楽器の紹介を行う。 各グループ毎に手づくり楽器を使ったアンサンブルを作成する。			
14	手づくり楽器を使ったアンサンブル 発表 わらべうたについて	グループ毎に手づくり楽器を使ったアンサンブルを発表し講評し合う。 わらべ歌について理解し、年齢ごとに代表的なわらべ歌を学ぶ。			
15	わらべうたについて ビデオ鑑賞	コダーイの音楽教育ビデオを観て、ハンガリーの音楽教育について学ぶ。			
参 考 書	幼児表現教育研究会編著「うたって、つくって、あそぼう」音楽之友社 2009 課題プリント、佐藤志美子「心育でのわらべうた」 ひとなる書房 2001				
学習上の注意 (自己学習、学外学習など)	毎回の授業の復習を十分に行うこと。五線紙ノートを用意する。				
評価の方法と時期	グループ発表・課題発表・授業への取り組む姿勢など総合的に評価する。				